

東京CWコンテスト、なんとか行ってきました♪

JM1LZT/富山

どうにかこうにか予定通り、東京CWコンテスト参戦のために、檜原村に行ってきました。

土曜は22時過ぎまでお仕事し、ソッコーで帰宅、犬の散歩と最後の機材チェックをし、実際に出発したのは午前2時。

3時半ぐらいに現着し、5時まで仮眠後、薄暗い中での設営でした。

都心丸見えのロケーションゆえ、東に見える高層ビル群の日の出は本当に美しく、思わず太陽に吠えそうになっちゃいました(^.^)

現地は林道脇の空き地(谷底へ一直線の入り口!)で、ビミョ〜に傾斜していて、下見の際、「本番はスコップ持参」を確認しておいたのですが、朝の5時から土を削ったり盛ったりしながら、アイフォンの水準器を振り回し、寒いはずなのに一汗かかっちゃいました。

思った以上に「土木作業」に手間取り、結局、6時のコンテスト開始にまたまた間に合わず(お恥ずかしい)、実際にQSOを始めた時には7時を回っていました^^;

最初はちょっとだけ呼びにまわった後、遅れを取り戻すべくすぐにCQ連発大会です。

しかし、現実はなかなか厳しく、開始直後にもかかわらず、15QSO/時に達しそうで達しません(^_^;)

当初の目標(願望、野望)は120QSO 180点 35マルチ 6300ポイントでしたが、始めてみたらとんでもない☆

100QSOもアブナイ状況で、正午が近づくとつれ「こっから5分に1局…いや3分に…、イヤイヤ2分ごとに」と、目標達成のためのハードルは上がりっぱなし。

それでもマルチだけは何とか35を超えたので、「後は局数だ☆」と、高層ビル群にビームを向けてのCQ大会。最後の一押しです。

しかし、反応は実に淡泊。

ロケーションもそう悪くはないはずで、今回は6エレフルアップでしたから、ひよっとすると、エントリー数自体が少なかったのでしょうか？

檜原村から都心にビームを向けると、必然的に千葉北部や茨城にも向くわけですが、それらの地域からそこそこの数呼んでもらえたので、当たり前ではありますが、全員が被災したわけではないと、妙にホッとしたりもしました。

途中、JA1RIZ久保田さん、JJ1SXA池さんにコールと元気(とニューマルチ♪)をいただくことも出来ました。本当にありがとうございました(^_^)

結局、局数的には目標には届かず103QSO、マルチはちょっとだけ目標を上回

り40マルチに。デュープを除いたら、有効(と思われる)QSOはちょうど100。最終スコアは6240点でした。

過去数年の結果を見てみると、だいたい5000ポイント台で決着がついているのですが、さて？

初めての東京CWコンテストでしたが、5月の東京コンテストのリベンジ(?)を期し、「今度こそ優勝」を本気で狙ったわけではありますが、まあ、例によって結果が出るのは随分先。果報は寝て待ちます。

正午のコンテスト終了後、50.240MHzに行ってみたら、JA1RIZ、JA1WOB、JL1USZのお三方がラウンドQSO中。ブレイクをかけ私も混ぜていただき、久保田さんへのコンテスト時のお礼、斎藤さんに運用地アドバイスのお礼を言うことができました♪

気がつけば10月が終わろうとしています。私の「移動して山奥からコンテストしり〜ず」も年内残すところあと一つとなりました。

11月下旬の「多摩川コンテスト」、去年「まさかのCWケーブル忘れでオールSSBの低得点」の雪辱に燃えています。

今のところ、昨年と同じ場所(堂平山)からを考えていますが、なんと「風水害で通行不可」とのアナウンスが…

またまた(まだまだ)場所探しの日々です^^;





6m and downコンテスト結果

関東

JI1ACI 537 × 54 = 28,998

JA6SZV/1 354 × 42 = 14,868

JH1EAQ 357 × 38 = 13,566

JE1LFX 319 × 37 = 11,803

JM1LZT/1 331 × 33 = 10,923

JI1ACI局は別格として、「1エリアの2位を全力で獲りにいく」を目標としてたわけですが、結果はご覧の通り、5位(一応入賞)でした。

この記事は、富山さんが、10月28日掲示板に書かれたものを再掲しています、コンテスト参加の苦勞と、入賞という結果を、各局に知ってもらおうと、SXAが富山さんの承諾のもと、TWO-FORTY誌の記事にしました。